合同プレス発表会で商品紹介をする
エンドレス・ジェネレートシステムズ㈲の
村口知由社長

「COCOAR2」をインストールして写真にかざすと発表風景が見れます。

18 エンドレス・ジェネレートシステムズ㈲　ふるさと小豆島のオリーブを商品化、販売

今回は平成28年10月19日（水）開催した「第3回新商品・新サービス合同プレス発表会」および平成29年2月27日（月）の同発表会第4回で発表した各社と商品を紹介します。まずはエンドレス・ジェネレートシステムズ㈲のオリーブオイルからです。

「私は瀬戸内海に浮かぶ香川県小豆島の出身です。小豆島は観光や漁業の他に、オリーブの産地でもあります。数年前に里帰りした際、地元で農業を営む友人たちから『栃木でオリーブを売ってもらえないか』と相談され、考えた末にオリーブオイルの販売を思いついたのです」

そう話すのは、エンドレス・ジェネレートシステムズ㈲の村口社長です。同社は以前、メガソーラー発電を手がけていましたが、ビジネスの先行きに不安を感じていたと言います。そこで、オリーブオイル販売にチャンスを見出そうと、ビジネスに乗り出したそうです。

『o-i-s-e-r-a』と名付け、一昨年始めたばかりのこの事業。現在の商品ラインナップは小豆島産のオリーブオイル「瑞」（100%エキストラバージンオリーブオイル）とスペイン産輸入エキストラバージンに小豆島産のオイルをブレンドした「蓮」、オリーブオイルを使った化粧品、それに小豆島産のオリーブを漬けた「新漬オリーブ」などです。

「『瑞』の100ミリリットル瓶と新漬オリーブは、どこで販売しても人気があります。オリーブは昨年試験的に販売を始めたのですが、あっという間に売り切れました」

現代の「本物志向」「健康志向」にフィットしたラインナップ、村口社長も「今後は取り扱い販売店を増やし、より多くの消費者にお届けしたい」と意気込んでいます。

「いま準備しているのは、小豆島産のそうめんです。これは今年の夏にはお店に並びます」

今後ますますビジネスを拡大して行きたいと話す村口社長です。

エンドレスジェネレートシステムズ㈲
代表取締役　村口知由さん

Information　エンドレス・ジェネレートシステムズ有限会社　宇都宮市宮本町20-2　☎028-659-7334　FAX028-659-7340

19 C.G.プルーラ　新しいボードゲームでクラウドファンディングにも挑戦

「COCOAR2」をインストールして写真にかざすと発表風景が見れます。

合同プレス発表会で
商品紹介をするC.G.プルーラ代表の
宇賀地裕子さん

六角形のボードの上に何本もの柱が立ち、その上で6色のコマを動かして自分の陣地を広げて行く、陣取りゲームの一種『GobuGobu』（ゴブゴブ）。多彩なデザインも楽しいこのボードゲームを考案したのは、宇都宮市でデザイン事務所を営む宇賀地裕子（うがち・ひろこ）さんです。

「以前は東京でデザイン関連の仕事をしていた」と話す宇賀地さん。昔からボードゲームが好きで、子ども向けのボードゲーム関連NPO法人にも所属しています。

『GobuGobu』を体験する
うつのみや親善大使の2人と交流会参加者

「このゲームを考案し、試作を始めたのは昨年2月頃。最初はボルトやナットを使って、デザインだけでなくルールも考えていました。その後、3Dプリンターで試作し、徐々にリファインしていきました」

プレス発表会では柱が61本あるタイプを持って来ましたが、ひと回り小さい37本バージョンも考案し、現在はこちらを中心に開発を進めているといいます。

「ゲームのルールはなるべくシンプルにし、誰でもすぐに遊べるようにしました。またローカルルールも作りやすくし、自分たちだけの遊び方が考案しやすくなっています」

現在は、クラウドファンディングによる資金調達の準備を行っており、これがうまく行けば本格的な生産・販売に踏み出すことができます。

「試作品をゲームショウなどで体験してもらい、よい手応えを感じています。今年の秋ぐらいには、多くの人に触れていただけるよう、進めているところです」

宇都宮市生まれのゲームが日本や世界の人を魅了する日も、近いのかも知れません。

C.Gプルーラ 代表
クリエティブディレクター
宇賀地裕子さん

Information　C.G.プルーラ　宇都宮市岩曽町1428-273　☎028-613-1282　FAX028-613-1283